

## 目

## 次



「慶長十一年越中守山町屋敷之御帳」について

新田 二郎 2

古文書を学ぶ会に参加して

石田 昭三 5

仏間からの四題

大浦 美子 6

江戸時代の墓標をとおして

太田 幸子 10

卷物

磯原 敬雄・立浪 安一 6

ルーツを訪ねて

大野 弥一郎 14

田地割請願状—『書付を以御断申上候』を読んで—

折田 澄代 15

「たたらと神話の里」を訪ねて

釜本 晟一 19

「淨土曼陀羅」織付縁起

黒川 総三 22

錢屋五兵衛と高岡の後日譚

佐野 重信 24

日下部鳴鶴の書

佐山久見子 26

伊勢信仰の系譜—坂下町の古木太神宮—

晒谷 和子 29

加賀藩に見る「享保の改革」—改作法への古格復帰仕法—

武部 保人 37

加賀藩の御法に関する覚書の一例(農民を対象)

田中由美子 45

漆器と私

塙本 理次 47

勝興寺文書を読む

塙本 理次 48

御救助請求の再度歎願の件

中野 武男 49

「御書祭り」と高岡木町の人々—木町の特権とその崩壊をめぐつて—

橋場 吉盛 50

定塙町金屋町ほか町立由緒について

宮沢 孝子 56

醍醐という村名について

矢後 邦夫 58

二上射水神社資料館の古文書から

吉田敬五郎 59

海保青陵の高岡訪問

太田 久夫 61

あとがき

会員名簿 64